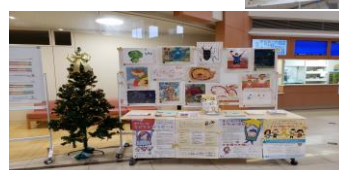


のぞみ福井ニュースレター 2022年春号/第78号

令和4年春、寒い冬が続いて、4月に入っても朝晩は10度以下という日もありました。ようやく春らしくなって、緑が濃くなり始め、初夏へと季節は移ります。4月は新年度が始まり、新入生がフレッシュです。もうすぐゴールデンウィーク。一番いい季節。どこかへお出かけしたくなります。しかし、コロナ第6波、感染力が強く、幼児から小中高校、大学と若い人たちに次々と感染。そこからお年寄りが感染、何名か亡くなっています。いまだ、200人前後が毎日感染、福井県独自の警報は続いております。第7波にも突入しているところも。世界を見渡すと、日本の北の一方海を越えた大陸では、ロシアの独裁者のために、ウクライナの方々の幸せな日々が奪われています。この平和な時代に殺し合いの戦争が起こっているとは信じがたい状況ですが、本当におこっている真実。福井でも難を逃れやられてこられたウクライナの方々を受け入れています。一日も早く戦争は終わり、コロナが収束し、心休まる日々にもどりますようにと祈るばかりです。（文責：代表幹事 坪田）

★国際小児がんデー 福井支部啓発活動ご報告

福井支部では2月1日より、福井県保健予防課様のご協力を得、県内がん診療拠点病院、県立病院、赤十字病院、済生会病院、福井大学病院、5か所や県庁ホール、大野公民館、仁愛女子短期大学、嶺南地区の個人病院、ペットショップ、敦賀市役所、小浜市役所、若狭年縞博物館カフェ縞様など、県内各所にゴールドリボンツリーと子どもたちの描いた絵のコピーのラミネート版、ポスターや募金箱の掲示をさせていただきました。本当にご理解、ご協力ありがとうございました。コロナ禍ではありますが、皆様の温かいお気持ちを頂き、本部で集約し、コロナ禍で苦しむ世界の小児がん患者さんそして、ウクライナの小児がん患者さんのためにCGIを通じ寄付いたしました。



★2022年度 福井支部活動 開始

4月から、令和4年度の活動を開始しました。本年度も福井県からのご支援、本丸ライオンズクラブ様のご支援、ボランティアのメンバーさんのご協力をうけ、事業を推進してまいります。

福井大学病院で入院中のお子様への月一回の読み聞かせ、夏祭り、クリスマス会のWEB配信は、引き続きコロナ禍の間リモートで続きます。また、入院中のお子様が見える手作りおもちゃの製作を福井大学の学生が担い、提供する取り組みを開始します。仁愛女子短期大学の松川教授のゼミ生による壁面装飾の提供も継続させていただきます。



コロナ禍でできる事業をできる範囲で、少しずつ前進できればと考えております。

コロナ禍ずっとやっていなかった、**ピアサポートカフェ**を再開します。**7/3日曜日、午後1時から福井駅前ハピリン4階福井市総合ボランティアセンター研修室にて**。飲食なしの車座での対応になります。お子様を亡くされた方5名まで、闘病中経験者のご家族の方5名までの人数制限ありでお申し込みフォームよりのお申し込みになります。お電話、FAXでの申し込みも承ります。もちろん感染対策はしっかりします。マスクは必須、手指消毒をお願いします。当日の体調の悪い方は参加の中止をお願いします。また、HP、FACEBOOKページ、チラシにて後程お知らせします。

9月には、のぞみ小児がんセミナーの講演を開催します。集会型、WEB配信どちらか、コロナの状況で考えますがまたよろしく願いいたします。



発行 : (公益財団法人) がんの子どもを守る会福井支部

TEL・FAX 0776-22-5132

Email nozomi-f@mx3.fctv.ne.jp

本部 URL <http://www.ccaj-found.or.jp/>

支部 URL <http://www3.fctv.ne.jp/~nozomi-f/>

支部 **Facebook** ページ

<https://www.facebook.com/gannokodomofukui>

★その他の活動の様子など詳しくは、福井支部ホームページ、フェイスブックページに都度記載いたします。